

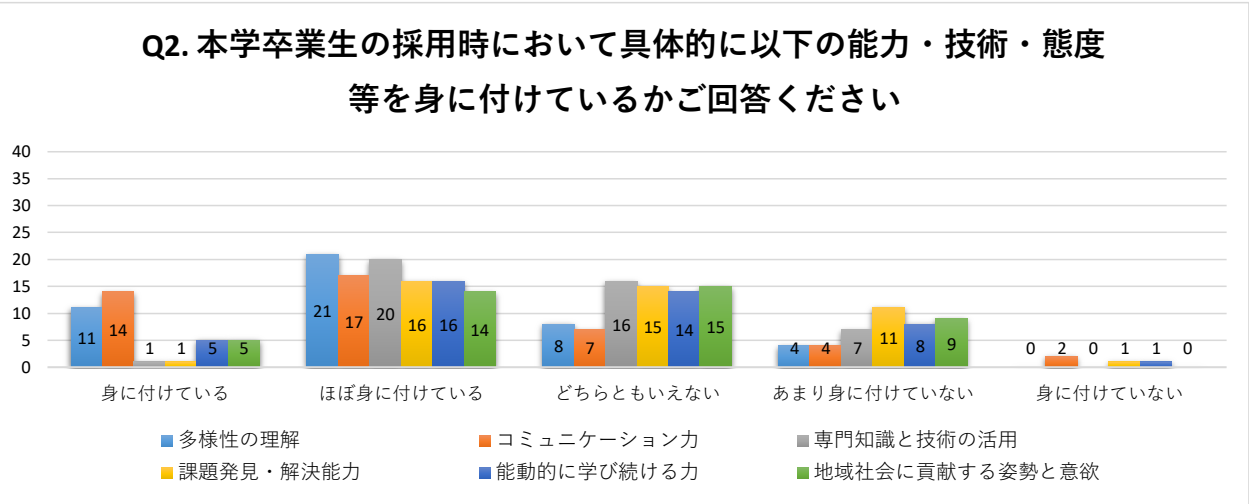
教育成果に関するアンケート調査について(2025年実施)

実施時期: 令和7年7月1日から7月11日
回答方法: Googleフォーム
対象施設: 令和5年度就職先施設
送付数: 65施設
回答数: 44件
回答率: 68%

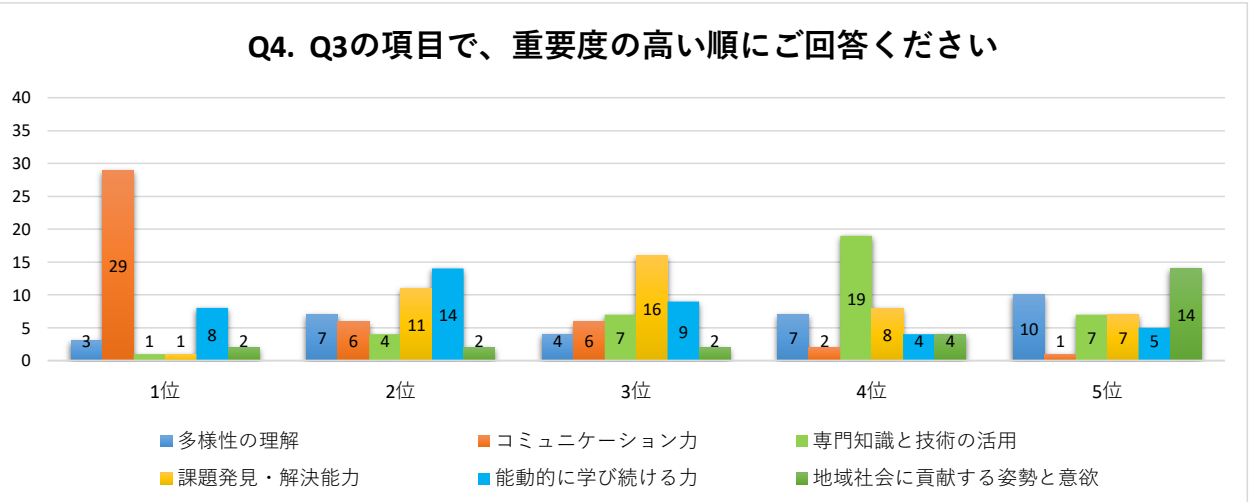
Q1. 本学卒業生の職名についてご回答ください

理学療法士	作業療法士
34	10

Q2. 本学卒業生の採用時において具体的に以下の能力・技術・態度等を身に付けているかご回答ください

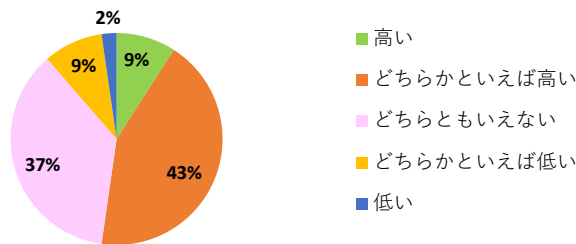


Q3. Q2の項目で、重要度の高い順にご回答ください



Q4. 本学卒業生の現時点での職務に対する能力や水準についての全体的な評価をご回答ください

Q4. 本学卒業生の現時点での職務に対する能力や水準についての全体的な評価をご回答ください



Q5. 学生時代に身に付けておいて欲しい能力や資質、経験して欲しいことについてご回答ください(自由記載)

社会人としての最低限のビジネスマナー。臨床への適合能力は個々様々であり、徐々に身につけていくと考えています。
礼儀、働く姿勢、ディスカッション能力。知識については、国試合格時点である程度はあると思うので、好意が持てる人であって欲しいです。
プロフェッショナルリズムとはなにか、自己研鑽し続ける姿勢、疑問を解決する能力、ストレスコントロール
自己主張ができて欲しい(理解してる・していない など)
基礎学力はもちろんですが、報連相や挨拶の重要性など社会人として必要なことが少しでも実習などを通じて身につけてほしいと思います。学力よりコミュニケーションや接遇マナーで引っかかってしまっていることが多いです。
様々な年代の方とお話する機会を持ち、コミュニケーションにおいて年上(あるいは年下)への苦手意識や無知がないようにしてほしい。学校での部活動やボランティアの経験は有益だと思います。
4段構成で表現出来る文章力。小論文800字程度の内容で仮説、論拠が書ける力。挨拶。失敗を恐れない姿勢。
大変難しいことですが、理学療法士の面白さを実感として持っていないと就職後成長していかないかと思います。理学療法は入院患者担当だと日々繰り返しでつまらなくなりがちだと思いますので。
学生自身が学びたい分野や領域を何となくのイメージでも良いので持っている、自分が目指すセラピスト像が明確になりやすく、働く上でのやりがいに繋がると思います。
身だしなみや協調性を身につけていると幸いです。
自発的に行動し探求心の能力を持ち続けることが多くあると嬉しいです。